

おおい町地域活性化を図った 産学官連携「ワイナリー」整備事業

地域活性特論チーム（2班）
（立教大学・法政大学大学院・関西学院大学）

1

1. アウトライン

1. 現状分析(若者流出・耕作放棄地・ワイン市場、他)
2. 基本方針
3. 成功事例(奥出雲葡萄園ワイン・都濃ワイン・他)
4. 政策提言(実施体制・事業①②③・獲得助成金)

2

1. 現状分析①

- ・高齢化（人口の30%以上が65歳以上）
- ・狭小な農地
 - ・生産規模が少ない
 - ・品種が少ない
- ・耕作放棄地の増加
- ・安定した雇用の場の確保
- ・若者の地域外への流出
- ・後継者不足 etc



高齢者人口・高齢者比率（平成28年10月1日）

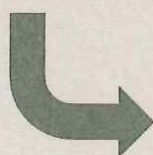
	市町の人口 ①	年齢不 詳 ②	65歳以上 人口 ③	市町の 高齢化率 ④(③÷①×100)	単位:人 県順位 高い方から
福井市	265,246	7,712	73,772	28.6%	12
敦賀市	65,776	462	17,848	27.3%	15
小浜市	29,417	81	9,203	31.4%	9
大野市	32,697	6	11,370	34.8%	4
勝山市	23,745	23	8,254	34.8%	3
鯖江市	68,434	222	18,301	26.8%	17
あわら市	28,389	17	9,048	31.9%	8
越前市	80,864	605	22,861	28.5%	13
坂井市	89,985	581	24,123	27.0%	16
永平寺町	19,701	166	5,479	28.0%	14
池田町	2,561	0	1,110	43.3%	1
南越前町	10,639	0	3,710	34.9%	2
越前町	21,282	8	6,879	32.3%	7
美浜町	9,759	6	3,341	34.3%	5
高浜町	10,520	13	3,201	30.5%	10
おおい町	8,196	34	2,486	30.5%	11
若狭町	15,021	1	5,130	34.2%	6
福井県	782,232	9,937	226,116	29.3%	—

福井県の推計人口より

※「年齢別人口(四半期毎)」政策統計・情報課 参照

1. 現状分析②

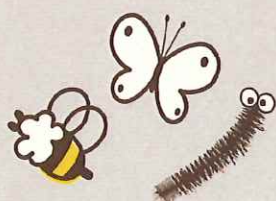
- ・耕作放棄地の増加



- ①害虫の発生
- ②洪水防止能力の低下
- ③景観の悪化
- ④不法投棄



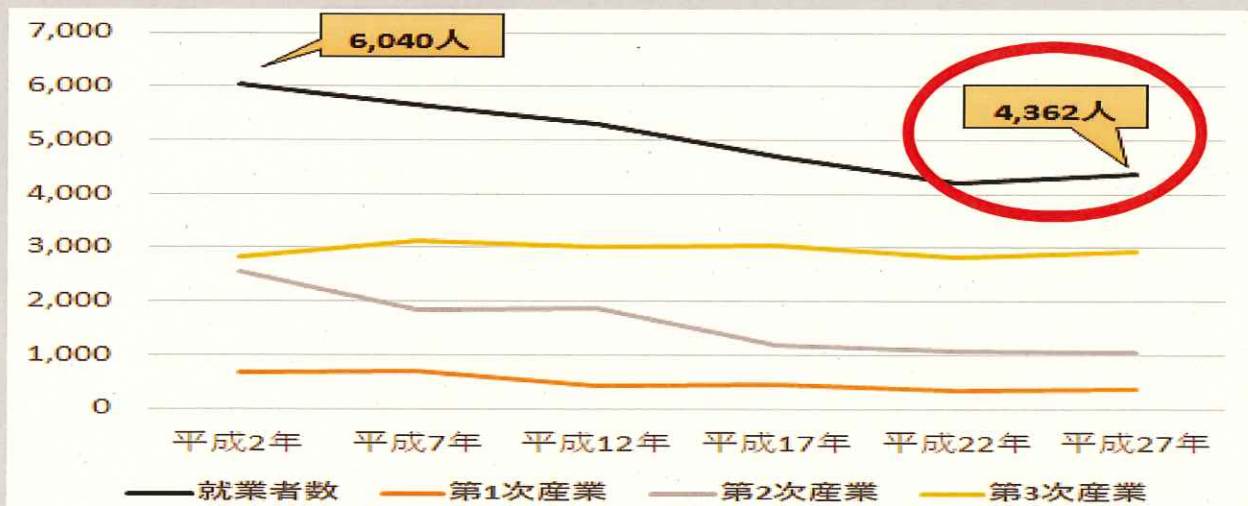
修復可能な耕作放棄地の活用



1. 現状分析③

- ・おい町就労者人口数の減少

【産業別就業者数の推移（人）】



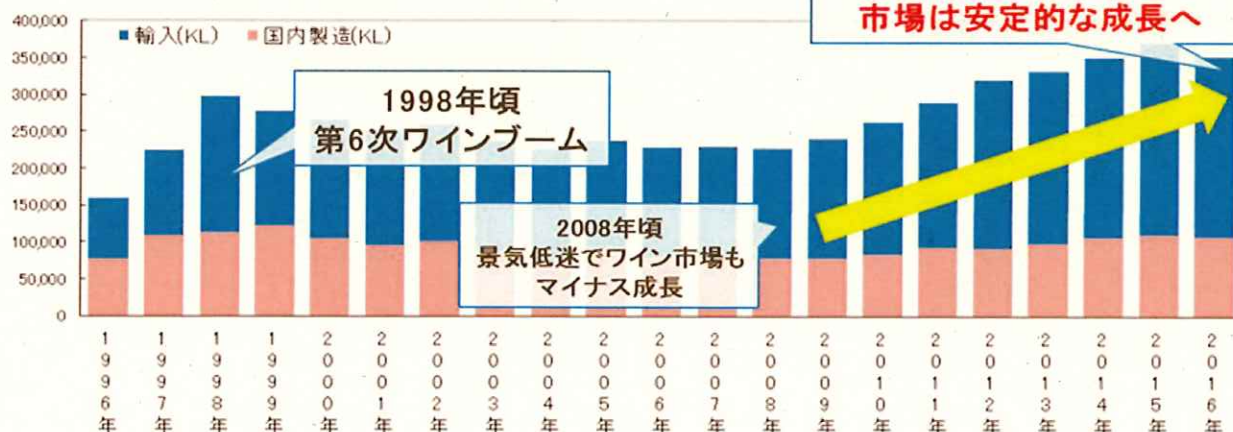
参考資料：国勢調査

5

1. 現状分析④

- ・ワイン市場のデータ

【ワイン消費数量推移（2016年）】

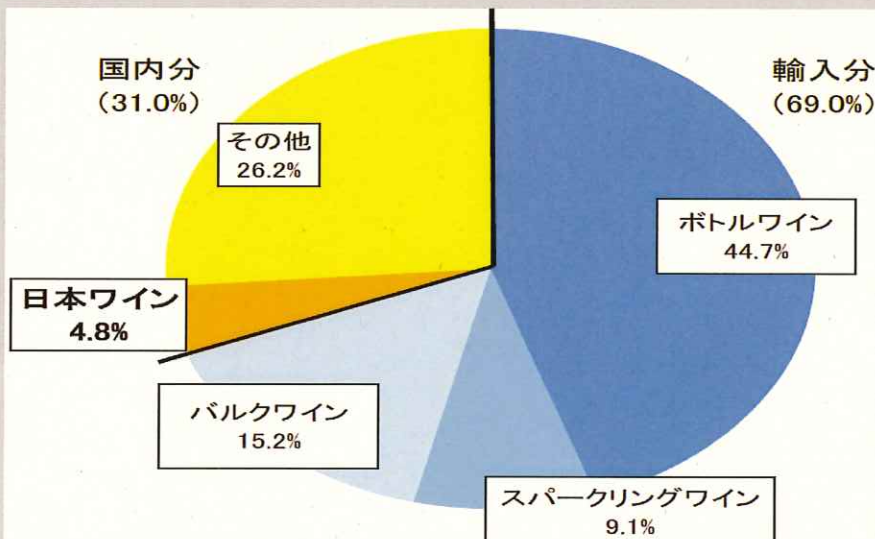


※国税庁発表資料を元に、国内製造・輸入別構成比はメルシャン推計。会計年度は会計年度（当年4～翌年3月）

6

1. 現状分析⑤

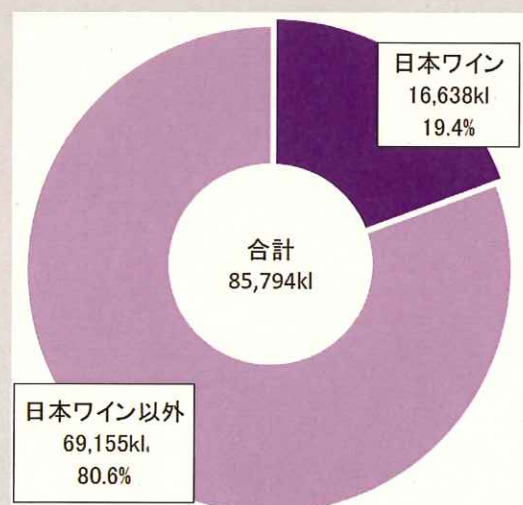
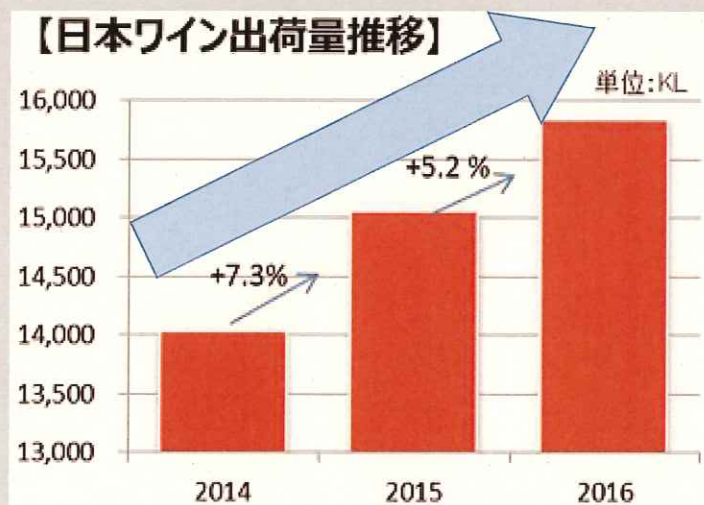
- 国内の流通総量に対する日本ワインの比率



(注) 1 国内分・輸入分の構成比は、国税庁統計年報書における果実酒の課税数量比である。
 2 輸入分の内訳は、財務省貿易統計の輸入数量比である。
 3 国内分の構成割合は、果実酒実態調査を基に推計している。

参考資料：国税庁統計, 2016年度 7

1. 現状分析⑥



参考資料：

https://www.kirin.co.jp/company/news/2018/0629_02.html

2. 基本方針①産学官連携による「ワイナリー」整備

ワインに適した気候 3条件		おい町の気候 内陸性の気候
 ① 降水量が少ない	比較 →	△ ①降水量が多いが、対処可能
 ②日照時間が長い		◎ ②日照時間が長い
 ③1日の寒暖差が大きい		◎ ③日較差・年較差大きい

おい町は降水量の項目でワインづくりには難しい環境。。。

しかし、降水量が多い地域でのワインづくり成功事例が！（後ほど説明記載）

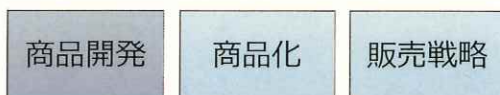
9

2. 基本方針②産学官連携による「ワイナリー」整備

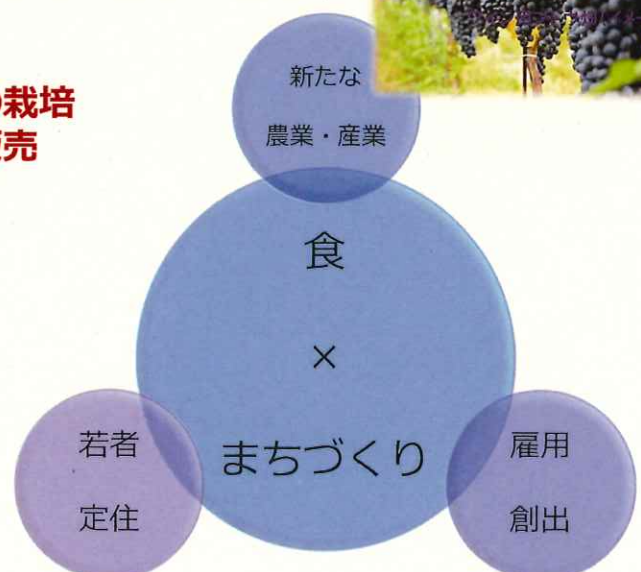
- ☺ 持続可能な中山間地の新たな農業による産業創出
- ☺ 若者定住と雇用創出

耕作放棄地を活用したワイン用**ブドウの栽培**
おい町地域ブランドワインの製造・販売
農カフェおい（仮称）

おいワイン×地元創作料理



ワイナリーの樽（イメージ）



10

2. 基本方針③産学官連携による「ワイナリー」整備



福井放送様へのご提案（2018年7月27日）



県庁の皆様とのブドウ農園の視察とご提案（2018年7月27日）



11

2. 基本方針④産学官連携による「ワイナリー」整備

STEP 1 ワインづくりへの環境整備

- ・ おおい町内の産地形成（ブドウ畑）
- ・ 梅を活用したテスト商品の開発
- ・ ワイナリーの整備



山本仁哉氏

合同会社くだものがり様
『いちごめぐり』現地視察の様子

STEP 2 人材発掘と育成

(地域おこし協力隊を活用)

- ・ ふくいワインカレッジでの勉強
- ・ 先進事例のフィールドワーク

- ・ 醸造免許取得
- ・ ワイナリーの運営

STEP 3 ワイン作りの生産体制の確立

- ・ ブドウ畑の生産向上
- ・ ワインの販売開始
- ・ 雇用の確立

- ・ ワイナリーツアー

12

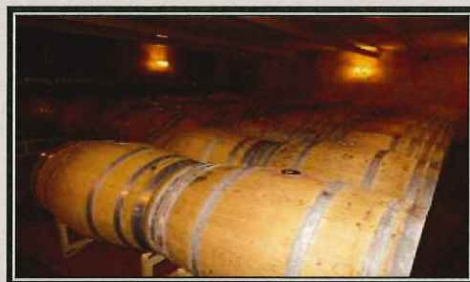
2. 基本方針⑤産学官連携による「ワイナリー」整備



13

3. 成功事例①

・成功事例 ① 奥出雲葡萄園ワイン



14

3. 成功事例②

・成功事例 ② 宮崎県都農ワイン



15

3. 成功事例②③④

宮崎県都農ワイン（現地調査&インタビュー調査済み）

生食用ぶどうの二次利用を目的に、第三セクターとして1994年に開業。
ワイナリーに地産地消のカフェを併設。

〈今後の課題〉
生産体制が軌道に乗ってから
現在まで事業規模はほとんど
拡大していない。

ぶどうの
生産不足

量産が
できない

供給に
追いつかな
い

ワインづくりは
風土を映す

富山県氷見ワイン

氷見の気候は日照時間が少なく雨量が多い
→ワインづくりに適している環境ではない

苗の注文

栽培

収穫

発酵

完成

他：熊本ワイン(熊本県)・安心院ワイン(大分県) 現地調査&インタビュー調査済み



SAYS FARM

4. 政策提言①(実施体制)



産学官連携

福井県 農林水産部 地域農業課



福井放送 販促企画部

おい町
総合政策課

おい町
第三セクター（仮） or 民間



福井県出身の学生が、
地域おこし協力隊として働く！



17

4. 政策提言②(実施体制)

プロフェッショナルが「企画全体」をサポート

清水典晃様/岩本和弘アナウンサー
(福井放送株式会社)

大熊省三先生
(関西学院大学人間福祉学部 社会起業学科)



巻田幸寿様
(福井県農林水産部地域農業課 農業人材支援室室長)

18

4. 政策提言③地域活性化事業①②③

事業①



おい町地域ブランドワインを
醸造する施設の整備



事業②



醸造の担い手を養成する
研修プログラムへの参加



事業③

中山間地の活性化と県内、関西圏や
首都圏からの集客



19

4. 政策提言③獲得予定の助成金の一部紹介

国による主な支援策(醸造用ぶどう生産関係①)

質問	活用可能な補助金等	支援の内容	問合せ先
醸造用ぶどうを植えたい	【果樹農業好循環形成総合対策事業】 改植等により優良な品目・品種への転換に取り組む担い手を支援します。	優良品目・品種への改植及び需要が見込まれる品目・品種の新植に取り組む担い手に対し、改植、新植費用や改植、新植後未収益期間の果樹育成経費等の支援を行います。	生産部園芸特産課
ばらばらの農地を集約したい	【機構集積協力金交付事業】 各都県に設置された農地中間管理機構を通じて、ばらばらに耕作されている農地の担い手への集積・集約化を進めます。	機構にまとまった農地を貸し付けた地域や貸付けに伴い経営転換・リタイアする農業者等に対して支援を行います。	経営・事業支援部農地政策推進課
営農のための資金を借りたい	【スーパーL資金等】 営農に必要な資金の貸付けや利子補給等を行います。醸造専用品種導入に利用可能な資金もあります。スーパーL資金については、農地購入にも利用可能です。	日本政策金融公庫や農協等の民間金融機関が低利子融資を行っています(スーパーL資金の貸付対象者は認定農業者)。	経営・事業支援部経営支援課
先進農家・法人でぶどう栽培の研修を受けたい	【青年就農給付金】 青年就農給付金(準備型)が活用できます。	原則として45歳未満で就農する者が、県農業大学校等の農業経営者育成教育機関、先進農家・農業法人で研修を受ける場合、研修期間中について、最長2年間、年150万円を給付します。	経営・事業支援部経営支援課
醸造用ぶどうの栽培を始めたい	【青年等就農資金】*機械・施設の導入のための無利子資金を借りられます。	日本政策金融公庫(農協等の民間金融機関による転貸可能)が無利子融資を行っています(貸付対象者は認定新規就農者)。	経営・事業支援部経営支援課

4. 政策提言③獲得予定の助成金の一部紹介

国による主な支援策(醸造用ぶどうの生産関係②)

質問	活用可能な補助金等	支援の内容	問合せ先
耕作放棄地にぶどうを植えたい	【耕作放棄地再生利用緊急対策交付金】 耕作放棄地を引き受けて作物生産を再開する農業者等に支援を行います。	障害物除去、深耕、整地、土壌改良などの再生作業に対し支援します。また、再生作業に付帯するぶどう棚の整備や農道、区画整理等を支援します。	農村振興部農地整備課
ぶどう園の圃場整備をしたい	【農業農村整備事業】 農業の競争力の強化のための農地の大区画化を行います。	国、県又は市町村等が行う土地改良事業の一環として、ぶどう園の圃場整備が可能です。	農村振興部設計課
鳥獣被害の防除をしたい	【鳥獣被害防止総合対策交付金】 シカ、イノシシ、サル等の被害防除を行います。	鳥獣の進入防止柵の整備や捕獲のための人材の育成等を支援します。	農村振興部農村環境課
自然災害が不安だ	【農業災害補償制度】 保険方式により、台風や冷害によって受けた損失を補填します。	醸造用ぶどうについては果樹共済への加入が可能です。農業者の掛金の約2分の1を国が負担します。	経営局保険課

4. 政策提言

私達、地域活性特論チーム(立教大学・法政大学大学院・関西学院大学)は、

- ①おい町地域ブランドワインを醸造する施設の整備を実現します。
- ②醸造の担い手を養成する研修プログラム(福井ワインカレッジ)に参加します。
- ③私達のメンバーが、Uターンをして、産学官連携「ワイナリー」整備事業に取り組みます。
- ④中山間地域の活性化と、関西圏、首都圏からの観光客を呼び込みます。

5. 絵に描いた餅ではなく、実効性を求め、国、県の予算を獲得する。

ワインとか、中山
間地の活性化につ
いて、ぜひ相談に
御越し下さい！

福井県農林水産部地域農業課 農業人材支援室長
巻田 幸寿 様

23

5. 絵に描いた餅ではなく、実効性を求め、国、県の予算を獲得する。

広報展開（ラジオ・テレビ・雑誌）

【ラジオ展開】

■ F B Cラジオ通年企画「おいおいワイン通信」

・ 学生がプロジェクトの進捗を生電話で報告



■ F B Cラジオ1時間特番「生中継！おいおいぶどう植樹祭」

・ 岩本アナウンサー、学生MCの進行のもと、植樹祭の様子を現場から生放送

【テレビ展開】

■ おじゃまっテレ「おいおいワインレポート」

・ 学生が、プロジェクトの進捗をF B Cの夕方番組内で紹介



【雑誌展開】

■ ワイン雑誌「ワイン王国」への出稿



24

5. 絵に描いた餅ではなく、実効性を求め、国、県の予算を獲得する。

広報展開（イベント）

■ おおいぶどう植樹祭

- ・ ワイン苗木の植樹：参加者に苗木を配布し、植樹。
- ・ 梅ワイン&名田庄ジビエ BBQ
- ・ 1時間の生中継特番を制作・放送



▲ 植樹祭イメージ

初年度見積

■ 広報					2,900,000
・ラジオ「おおいワイン通信」電送料	5分間 月1回 12ヶ月	12回	50,000	600,000	
・テレビ「おおいワインリポート」制作・放送料	5分間 年4回	4式	350,000	1,400,000	
・ワイン王国 広告費	中面1P カラー	1回	800,000	800,000	
・上記デザイン費		1式	100,000	100,000	
■ イベント(1)準備費					5,080,000
・OP式典関係備品	テーブルカット等	1式	50,000	50,000	
・OP式典 台本作成費		1式	50,000	50,000	
・運営マニュアル作成費		1式	100,000	100,000	
・苗木代		100本	7,000	700,000	
・イベント運営費	2K3K、20張	20式	27,000	540,000	
・サイン関係費	社名板、会場案内サイン、コーナサイン、駐車場看板	1式	400,000	400,000	
・音響関係費	オペレーター込み	1式	150,000	150,000	
・給排水工事費	10ヶ所程度	1式	500,000	500,000	
・電気工事費		1式	500,000	500,000	
・BBQ材料費		1式	300,000	300,000	
・設置撤去費		1式	250,000	250,000	
・TVCM制作・放送料	30本	1式	500,000	500,000	
・ポスター制作費	500部、B2、40	1式	60,000	60,000	
・チラシ・ポスター制作費	10,000部、4G/4G	1式	50,000	50,000	
・上記デザイン費		1式	100,000	100,000	
・ラジオ特番関係費	1時間、生中継、イベント事前告知込み	1式	500,000	500,000	
・運営経費	2日間	2名	30,000	60,000	
・運営スタッフ	2日間	8名	15,000	120,000	
・経費	備品購入費、保険代、保険料・消防申請費、ゴミ処理等	1式	150,000	150,000	
				小計	7,980,000
				消費税	638,400
				合計	8,618,400